

楠 の 木

発行
平成29年10月6日
第 59 号
豊明市立沓掛中学校
PTA広報部

感謝の心

校長 高御堂 宏



部活動は教育課程外の学校教育活動ですが、中学校の教育活動の一環として運動部や文化部の活動は大変重要であると考えます。その意義や役割はとて大きく、教職員、保護者の皆様に十分周知されているところです。その活動の区切りとなるのが大会やコンクールです。保護者の皆様のご支援のお陰で、生徒たちはもてる力を存分に出し切り、充実した大会やコンクールになりました。応援ありがとうございました。

さて、一学期の最後に選手壮行会が実施されます。校長の話の中で、激励だけでなく、いつも感謝の心について話しま

す。部活動は鍛錬して技能を高めたり、挨拶や礼儀を身に付けたり、体力や精神力を培ったりするだけでなく、思いやりの心や感謝の心を養うためにも大切だと思っています。

運動場やプール、体育館、和敬館、美術室、音楽室、パソコン教室などの場所や環境に感謝。高め合う仲間、先輩や後輩に感謝。指導して下さる先生方と顧問の先生方に感謝。応援したり、弁当を作ってくれたり、会場まで送り迎えをしてくれたりして、支えてくれてるご家族に感謝。それらの感謝の心を忘れず力を発揮してほしいと願っています。

大会やコンクールの応援中、保護者の皆様から、学校や指導してくださった先生方と顧問の先生方に対する感謝の言葉をたくさんいただきました。生徒たちを支える全てに感謝する心が、沓掛中学校に溢れていると感じました。とても素晴らしいと思います。時は移り変わっても、生徒たちだけでなく、教職員や保護者の皆様も、部活動が実施できることに對して、感謝の心をもち続けることがとても大切だと思います。

これからもご理解ご協力をよろしくお願いたします。

生徒から教わった事

PTA会長 奥野 智巳

PTA会長を務めさせて頂く様になり今までいろいろな活動に参加し、改めて学校行事の運営、地域や関係者の方との繋がり、生徒達の姿勢等今まで考えもしなかった事が少なからず理解でき、本当に良い体験をしていると実感しています。中でも一番感心させられたのが生徒の元気の良さを身近に感じる事が出来た挨拶運動やPTA委員会の参加です。

挨拶運動では、朝早くから大きな声で応えてくれていました。また委員会は土曜の休みの日ですが、部活動を頑張っている生徒の元気な声で、おはようございます「こんにちは」の挨拶を聞いていると、それだけで気持ちが癒され、学校に来て良かったと思える瞬間でした。

挨拶は一番大切なコミュニケーションだと思います。挨拶の「換」とは心を開く、「撈」とはその心に近づくとという意味があり、自分の心を開く事で相手の心を開かせ相手に近づく事だそうです。元気で明るい挨拶が自ら自然に交わせる心身に付けた生徒達の側には、常に先生方の地道なご指導、保護者の方々のサポートがあるからだと感じております。



この様な生徒達が楽しく勉強や部活動に頑張れる環境を守っていききたいと思っておりますので、今後もPTA活動へのご理解、ご協力またご指導の程よろしくお願致します。

家庭教育推進市民大会

八月十九日 豊明市中央公民館ホールにて開催された大会では、今年も 少年の主張」として、中学生が心からの思い、考えを自分自身の言葉で発表しました。



愛知地区母と女性教師の会

九月二日 日進市民会館大ホールにて母親と女性教師が一堂に会しました。NPO法人ホロコースト教育資料センター代表 石岡史子先生をお招きし「ハートのかばん」を希望にかえて」を演題に、子供たちの明るい未来と幸せを願って貴重な講演を聴かせていただきました。

文化祭文化的事業 音楽鑑賞会
「ハートビートテキシラランドジャズ」
〜テキシラランドジャズ〜

10月24日
13:30~14:50
沓中体育館にて



○サッカー部

藤澤 みちる

サッカー部が目標にしていた愛日大会への出場が決まっていたということ、この試合で勝っても負けても目標は達成している”という状況で、

夏の大会

応援レポート

始まった時点の気持ちで負けていたのかもしれない。結果は6-0で、負けてしまいました。試合後に顧問の先生よりご指導もあり、子ども達はずごく落ち込んでいましたが、精神的な成長が感じられる一戦でした。一年生の息子の友人は毎日部活で真っ黒になっていきます。精神力、仲間、努力、試合の勝ち負けだけでなく、みんなの成長を見守っていききたいと思えました。



永井 香代

三年生にとっては最後の大会となる支所大会。愛日大会出場をめざし、日々の練習に励んできました。暑い日差しの中、初戦はPK戦までもつれる接戦に。二回戦も強豪相手に僅差で次戦へ。二戦目からは愛日大会出場の常



連校です。チーム一丸となって勝利を掴み取り、念願の愛日大会へのキップを手に入れました。愛日大会初戦、PK戦までもつれましたが、あと一歩おおよぼ最後の夏は終わりました。短期間で実力をつけ愛日まで進み、試合中はお互い声を掛け合い、コートの外からは大きな声援。楽しみながら真剣に取り組んでいる姿にたくさんの感動をもらいました。三年間共に泣き、笑い、喜び

合った仲間との出会いは、一生の宝物になることでしょう。

高瀬 真理

支所大会一日目では長久手中、春木中をやぶり、勝ち進みました。そして二日目、豊明中をやぶり、日進東中には惜しくも敗れましたが、目標の愛日大会出場となりました。猛暑の中、チーム一丸となってプレーする姿に本当に感動しました。愛日大会では敗れてしまいました。この夏の大会は彼らにとっかけてかえのない経験となり、また人としても大きく成長した様に思います。サポートしていただいた方々、応援していただいたたくさんの方々、本当にありがとうございました。

○野球部

細川 公子

昨年の新人戦の対戦相手は豊明中でした。勝てそうな試合でしたが、終わってみると10-4で負けてしまい、その後も何度か対戦するも、いつも負けていました。今回の支所大会も勝ち進めば対戦する相手でした。この大会に向けて夏は一日、冬は走り込みと、時には自



主練でバッティングセンターへ、時には黙々と自宅で素振りをして、この大会に挑みました。結果、惜しくも愛日までは進むことが出来ませんでした。二回戦で豊明中と対戦し3-0で勝つことが出来ました。最後の試合は悔しい思いをしましたが、楽しんで野球をすることが出来たと思います。

○男子ソフトテニス部

奥野 智巳

七月八日団体戦、九日個人戦が春木中で開催されました。気温三十度を越す日差しが厳しく差すコートでしたが、それ以上に選手の闘志は燃えています。真っ黒に焼けた選手が右に左に白球を追いかけ必死に打ち返す姿に見て



いる方も暑さを忘れ手に汗握り応援してました。残念ながら団体戦は一回戦敗退、個人戦も二チームが一回戦突破しましたが、惜しくもおよばず夏の支所大会の幕が閉じてしまいました。残念な結果となってしまいました。厳しい暑さ寒さの中、毎日必死に練習し、最後まで諦めずボールに食らいついた姿は一回りも二回りも大きく成長し、チームのメンバーにも伝わった事と思います。

三年生は引退となりますが、日々の姿勢や教えをしっかり受け継ぎ今以上に頼もしいチームにしてくれることでしょう。

○女子ソフトテニス部

塩谷 知香子

三年間の部活動の集大成となる夏の大会。ソフトテニス部女子は団体戦で全国大会出場を目指して頑張ってきた支所大会では部員全員が一体となり、



見事優勝！愛日大会では激戦の末、惜しくも準優勝。愛日地区二位通過で県大会に挑んだが残念ながら敗退し、全国

大会への夢は途絶え、テニス部女子の夏は終わった。終わった瞬間、三年間の沢山の思いが駆け巡り、皆の悔し涙が止まらなかった。人は悔し涙を流した分だけ成長するという事を、子供達の部活動等を通して今さらながらに実感した夏だった。三年間ご指導いただいた先生方、コーチ陣、応援してくれた仲間への感謝の気持ちと同時に、応援せずにはいられなくなる程、頑張ってきた子供達に拍手を送りたいと思います。



○男子バスケ部

藤肥 文子

支所大会、初戦の春木中戦では、拵掛中の強みであるスピードプレー、3

Pシュート、ディフェンスが機能して、選手全員がそれぞれ活躍し快勝しました。準決勝の栄中戦は、前半までは接戦で頑張りましたが、後半は点差をつけられて負けてしまいました。試合終了のブザーと共に色んな思いが込み上げて来て泣けてきました。けれど選手達の表情は悔しいと言うより、今出来る全ての力を出し切ったそんな清々しい顔に見えました。



愛日大会へ進めなかった事は残念でしたが、部活動に一生懸命取り組んだ姿に感動を沢山もらいました。そして仲間と共に支え合う事がチームプレイの大切さ、小柄な彼らでも通用するバスケを指導して下さった先生に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

○女子バスケ部

神谷 輝美

『千射万前』弓道の心得ですが、千本万本矢を射る時も新たな気持ちで望むべき。女子バスケ部はこの言葉のもと、一年間一本一本とパスを大事に練習、試合に臨んできました。そして最後の大会もチーム一丸となって最後の最後まで諦める事なく闘う事が出来、良い試合だったと思います。三年生はこれから自分との闘いが始まります。最後の最後まで、今回の試合のように諦める事なく全力をつくして欲しいと思います。



○水泳部

福岡 高子

今年入部した娘の応援に行かせていただきました。娘より話は聞いておりましたが、三学年男子、女子ともに仲が良く雰囲気がいいとの事。大会でも必



ず出場選手の応援をして、大きな声が出ていました。プールサイドはとても暑く、長時間いることができませんでした。子供たち！泳ぎも応援もお疲れ様！



卓球部

細井 真希子

男子卓球部は、この二年半、熱心な先生方のご指導と、豊富な練習量をベースに着実に力をつけてきました。集大成である七月二十四日、県大会出場をかけた愛日大会に挑みました。決勝トーナメント一回戦、県大会を意識しすぎたのか、相手の勢いにのまれ五分五分となり、最終五番手まで戦いましたが、惜しくも敗れてしまいました。そし



て最後に、自分たちが勝てなかった瀬戸品野中と、同じ豊明の栄中との決勝戦を各々の思いを胸に見届けました。これまでの数々の勝利や、敗戦から得たものを糧に、今後の子供たちの飛躍に期待します。

水野 浩美

支所大会男子団体戦で優勝し、その勢いのまま県大会出場を目指して愛日大会へ挑みました。予選を一位で通過し、トーナメントで瀬戸市立品野中との対戦。先に二勝し、あと一勝を目指してダブルスとシングルの二名の三つの試合が同時進行となり、応援する側も力が入りました。四人とも善戦しましたが、あと一勝に届きませんでした。子供たちにとって、沓中のこのメンバーで卓球ができたこと、お互い技術を高めあったこと、卓球の奥深さ、おもしろさを知ったことなど、心にしっかりと刻まれて大切なものとなっていると思います。卓球やって良かったと思わせてくれた仲間たちと、ご指導頂いた先生方皆さんに感謝します。



石川 百恵

目標は県大会出場。三年間の集大成となる三年生最後の大会です。支所大会団体戦、苦い試合もありましたが見事優勝し愛日大会への出場を決めます。この勢いに乗り県大会出場への切符を勝ち取りたいところですが、愛日大会ではさらに苦戦を強いられます。惜しくも決勝リーグ初戦敗退。悔しさも残りますが三年間を振り返ると日々練習に励み、多くの大会への出場を果たしてきました。これらの経験は子供達の大きな成長に繋がったと思います。そして子供達の頑張りから拍手を送りたいと思います。三年間ご指導くださった先生方ありがとうございました。



相羽 菜穂子

十五、十六日と二日間応援に行かせていただきました。一日目は団体戦。活気にあふれた試合でした。卓球の一对一の対戦は応援する方も熱が入るほどでした。二日目の個人戦では団体戦での反省をふまえ、見ちがえるほどの実力を発揮しているのが顔つきでわかるほどでした。三年生は引退ということもあり、どの部も悔いなく全力で頑張っている姿が見られました。

近藤 香奈子

支所大会初日の団体戦は、いくつかの接戦を制して結局一試合も落とさずに優勝。二日目の個人戦も半数の四人が後半のベスト十六に残る活躍でした。どちらの試合も部員全員が一丸となつての応援でした。今年の三年生は全員初心者からのスタートでしたが、先生とコーチの熱心なご指導とみんなの頑張りでここまで上達し堂々と戦う姿に驚き感じました。また、一緒に練習してきた仲間の熱い応援を嬉しく思いました。子どもたちを逞しく育てて下さった先生方と保護者の皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。



〇剣道部

三宅 幸江

この大会は二、三年生を中心に選手が選ばれました。選手一人一人がこの日の大会に向けて練習してきた事をすべて発揮しようとしている姿は、遠い観客席にも強く伝わって来ました。残念ながら男女ともに、あと少しのところまで敗れてしまい、愛日大会には進出することができませんでしたが、試合に負けた後、選手のメンバーが悔し涙を流しているところを見ると観戦していた私達も熱い気持ちがかみ上げて来ました。



三年生はこの大会で部活動が最後になりますが一、二年生は今アップして来年頑張つて欲しいです。



〇柔道部

西上 勝浩

支所大会、愛日大会、そして県大会と応援に行つて来ました。それぞれの大会で勝ち進んだ者、負けて悔し涙を流した者、そんな姿を見て胸が熱くなりました。どの会場も、熱気に包まれました。三年生にとっては、最後の大会。様々な想いを巡らせて臨んだことでしょう。素晴らしい試合を見せてくれてありがとう。お疲れ様でした。



〇陸上部

瀬口 香代子

七月十五日、八月五日は両日ともとても暑くガラガラと光るトラックなどの種目の選手も全力を出して頑張っていました。選手として出場のない時間は、補助員として大会のサポートをする姿もありました。ほとんどの三年生が最後となる大会。日頃の鍛練を發揮し、一〇〇mと三〇〇mでは県大

〇吹奏楽部

伊藤 理恵

会に進み、知多愛日大会では男子一〇〇mリレーで入賞、女子リレーも好タイムを出しました。三年間の部活動をとても良い形で終える事ができました。部員のアップに付き合う姿、激走に大きな声援を送る姿、戻ってきた選手をねぎらう姿はとても印象的でした。良い仲間にも恵まれ見ていて幸せな気持ちになりました。



〇吹奏楽部

伊藤 理恵

七月二十五日愛知県吹奏楽コンクール東尾張地区大会が瀬戸文化センターにて開催されました。曲目「インヴィクタ



夕序曲」。二日目のトップバッターという事もあり、緊張をしている子もいたようです。しかし日頃の練習の成果を発揮し、結果、銀賞を取ることが出来ました。皆、楽しく悔いなく演奏する事が出来、本当に良かったと思います。

相羽 菜穂子

今年も瀬戸文化センターにて、東尾張地区大会が開演されました。今回の出演順番は一番だったこともあり、いつにも増して緊張感が伝わってきました。今年こそは金賞を取るぞ！という気合が感じられました。インヴィクタ序曲、演奏が始まりとても落ち着きのある安定した演奏が聴けました。

最後まで悔いの残らない演奏をするという気持ちで一人ひとりの楽器に込められていました。すごく感動し心に響きました。

体育祭準備

かっこいいブロック名には、
こんな思いが込められていた！

橙 マリーゴールド
舞麟金橙

私たち舞麟金橙は、花言葉である「予言」を勝利につなげたいという思いがあります。ブロックの仲間、全校生徒が気持ちよく参加し、もっている力を最大限に出せる最高の体育大会にしたいです！



緑 すいりゅうさんび
翠龍爛美

龍のように気高く強く、かつ美しく、あざやかな演技を見せつけ、沓掛中を魅了してみせます！
沓掛の空に美しく舞う翠龍が降臨す。神々しきその姿で、いざ優勝へ導かん！



赤 ヒーローズ
HEROISE

仲間一人一人がヒーローのように強くたくましく、ローズのように美しく情熱的になつてほしいという思いを込めました。体育大会では仲間との絆を深め最優秀賞が取れるようにがんばります。



黄 サンダーバード
雷霆猛鷲

ブロック名は、約六十個ある候補の中から選んだものです。荒々しさや激しさが表現されていて、とても気に入っています。体育大会を盛り上げるのは自分達だ。そういった高い意識をもって本番を迎えたいです。



青 ホセイイトン
海聖風神

海聖風神というブロック名は、聖なる神ホセイイトンが、嵐のように激しく強く戦いぬくという意味です。本番では、演舞も競技もホセイイトンのように激しく強く、最後まで楽しく真剣に、全力で戦います。

桃 もも たろう
勝鬼英雄

このブロック名には、桃太郎のように仲間と協力し合って勝つていこうという思いが込められています。大会では、ブロックのメンバーと協力し合つて沓掛の頂点の座を取れるように頑張りたいです。

団長
あるある

6名の団長さんは、体育祭前日までの二週間毎日一緒に給食をとっていたそうです。
絆を深めつつ、気持ちを一つに…ですね！



編集後記

PTA新聞「楠の木」発行にあたり、ご多忙にもかかわらず寄稿頂きました皆さま方に厚く御礼申し上げます。
お子様と保護者の方が一緒にご覧いただける新聞を発行していけるように頑張っていきたいと思っております。

※是非、ホームページをご覧ください

<http://www.toyoake.ed.jp/kutsukake-jh>

[s/index.htm](http://www.toyoake.ed.jp/kutsukake-jh/s/index.htm)

PTA新聞「楠の木」は沓中ホームページにカラーで掲載されています。ぜひご覧ください。

前期 PTA 活動報告

4月20日	平成29年度PTA総会	6月22日	第1回 PTA合同下校指導
5月8日	豊明市小中学校PTA連絡協議会総会	6月24日	第2回 役員会・委員会、各部会
5月13日	第1回 役員会・委員会、部会	7月2日	第2回 P連役員会
5月25日	学校安全緊急情報共有化広域ネットワーク活用訓練	7月8日~	夏の部活動大会応援
6月9日	携帯安全教室	7月21日~8月31日	夏季休業 各地区街頭指導
6月10日	愛知地区教育対話集会	8月23日	市P連教育講演会
6月15日~19日	第1回 PTA挨拶運動	9月2日	愛知地区「母と女性教師の会」
6月21日	第1回 県P連総会		第3回 市P連役員会
			市P連懇親会